



令和 4 年 12 月 16 日
内閣府（防災担当）

「防災×テクノロジー官民連携プラットフォーム」（防テク PF） 第 6 回マッチングセミナーの開催について

近年、頻発化・激甚化する災害に、より効果的・効率的に対応するためには、地方公共団体等においてもデジタル技術を始めとする先進技術を積極的に活用していくことが重要です。

このため、内閣府では、災害対応を行う地方公共団体等のニーズと民間企業等が持つ先進技術のマッチングや効果的な活用事例の横展開等を行う場である「防災×テクノロジー官民連携プラットフォーム」（防テク PF）を設置し、常設するウェブサイト（以下「マッチングサイト」という。）を運営するとともに、地方公共団体等と民間企業等が交流する場となるセミナー（以下「マッチングセミナー」という。）を開催しております。

この度、本年度 3 回目となるマッチングセミナー（第 6 回マッチングセミナー）を以下のとおり、仙台市と連携して開催します。

今後も、地方公共団体・民間企業等にマッチングサイトへの登録及びマッチングセミナーへの参加を広く呼び掛けていくことで、先進技術の活用による地方公共団体等の災害対応力の強化を図ってまいります。

第 6 回マッチングセミナーについて（別紙 1 参照）

○開催日時：令和 5 年 2 月 10 日（金）

【第 1 部（セミナー）】＜内閣府主催＞

10:00～12:00 内閣府の取組と官民連携事例の紹介

（日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震への備えなど）

【第 2 部（セミナー）】＜仙台市主催＞（別紙 2 参照）

13:00～14:30 G7 仙台科学技術大臣会合開催記念 仙台 BOSAI-TECH セミナー

【第 3 部（個別相談会等）】＜内閣府主催＞（別紙 3～4 参照）

15:00～17:00 自治体による企業との個別相談会等

○開催場所：宮城県仙台市 仙台サンプラザ（現地・オンライン同時開催）

○参加方法：以下の URL 又は QR コードから参加登録ください。

どなたでも無料で参加できます。

（令和 5 年 2 月 6 日（月）18:00 まで）

URL：<https://forms.office.com/r/uL8EhHSSCT>



※報道機関の皆様の取材も承ります。上記 URL 又は QR コードから取材登録をお願いします。（別紙 5 参照）

※新型コロナウイルス感染症の状況等によって、開催方式を変更する可能性がございます。最新の情報は「マッチングサイト」等でお知らせしますので、御確認ください。

(参考 1) 防災×テクノロジー官民連携プラットフォーム（防テク PF）概要

○内閣府において、災害対応を行う地方公共団体等のニーズと民間企業等が持つ先進技術のマッチングや効果的な活用事例の横展開等を行う場として設置。

※詳細は、別添の参考資料 1 を御参照ください。

(参考 2) マッチングサイトについて

○登録方法：防災における先進技術の導入に御関心のある地方公共団体・企業等であれば、どなたでも御登録できますので、お気軽に登録ください。

以下の URL 又は QR コードからユーザー登録ください。

URL : <https://www.bosaitech-pf.go.jp/>

○主な機能：ニーズと先進技術等のマッチング
ニーズ・先進技術の検索

※詳細は、別添の参考資料 2 を御参照ください。



(参考 3) 仙台 BOSAI-TECH イノベーションプラットフォームについて（第 2 部主催）

○仙台市が運営する、産学官金連携により、防災×テクノロジー×ビジネスを融合した防災課題に対する新たな解決策を持続的に生み出す場です。防災減災に関する情報収集や交流、事業創出や事業展開の機会を提供します。内閣府と連携し活動しており、第 6 回マッチングセミナーにおいて、「仙台 BOSAI-TECH セミナー」として、防災テクノロジーの社会実装事例の紹介や、先端テクノロジーの防災への活用を図る会員企業・団体によるセミナーを実施します。

※詳細は、ホームページの他、参考資料 3 をご参照ください。

URL : <https://sendai-bosai-tech.jp/>



(参考 4) 過去開催のマッチングセミナーについて

○マッチングサイト上に過去のマッチングセミナーの資料やアーカイブ動画を掲載しております。是非ご覧下さい。

URL : https://www.bosaitech-pf.go.jp/#mt_semi

<本件問合せ先>

内閣府政策統括官（防災担当）付 参事官（防災計画担当）付

電話：03-3501-6996

防災×テクノロジー

官民連携プラットフォーム



第6回 マッチングセミナー

オンライン
同時開催

～G7仙台科学技術大臣会合開催記念～ イベント参加についてのご案内

日時：2023年2月10日（金） 開催場所：宮城県仙台市 仙台サンプラザ

内閣府では、災害対応を行う自治体等のニーズと民間企業等が持つ先進技術のマッチングや効果的な活用事例の横展開等を行う場である「防災×テクノロジー官民連携プラットフォーム」（防テクPF）の一環として、第6回マッチングセミナーを開催します。
現地とオンライン（Zoom）どちらも参加可能ですので、奮ってご参加ください。

プログラム概要

参加登録詳細に関しましては裏面及び別紙をご参照ください。

参加
無料
(要参加登録)

第1部



内閣府主催セミナー

開催時間 10:00～12:00

- 官民連携事例紹介
日本海溝・千島海溝沿いの
巨大地震への備えなど
- 防テクPFの活用事例の紹介

第2部



仙台市主催セミナー

開催時間 13:00～14:30

- 仙台市津波避難広報ドローンの実装事例の紹介
- 先端テクノロジーを防災へ
ー企業間連携促進ピッチー

※報道機関の方のご参加も可能です。別紙をご確認ください。

第3部



個別相談会等

開催時間 15:00～17:00

- 自治体による企業との個別相談会
- 自治体・企業等の
取組・アイデア展示

第1部・第2部の参加登録はこちらから（詳細は裏面ご参照）

お申込みURL <https://forms.office.com/r/uL8EhHSSCT>

登録期限 2023年2月6日（月）18:00 まで



【第3部】各種イベント
参加団体募集中！

※詳細は裏面をご参照ください。

会場案内

会場：仙台サンプラザ 3F クリスタルルーム

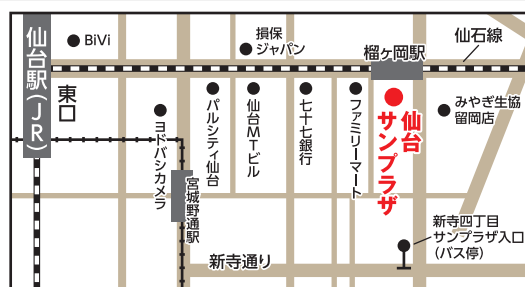
※サンプラザホールの隣の建物です。

〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡5-11-1

○電車でのアクセス JR「榴岡」駅 出入口2から徒歩すぐ、JR「仙台」駅 東口から徒歩約13分

○バスでのアクセス 仙台市バス308系統「新寺四丁目サンプラザ入口」下車徒歩約5分

<https://www.sendai-sunplaza.com/>



参加方法詳細

【第1部・第2部】参加方法

全対象

(会場・オンライン選択可)

オンライン同時開催!!

- <内閣府主催> マッチングセミナー
- <仙台市主催> 仙台BOSAI-TECHセミナー
防災に関する自治体や企業の様々な取組事例等をご紹介します。

お申込みURL
(2セミナー共通)

<https://forms.office.com/r/uL8EhHSSCT>

登録期限

2023年2月6日(月) 18:00 まで



【第3部】参加方法

こちらのプログラムは防テクPFマッチングサイトへの登録が必須となります。
下記「防テクPFマッチングサイトへの登録のご案内」より
登録頂いてからお申込みください。

● 個別相談会

企業対象

(会場・オンラインあり)

マッチングを促進するため、自治体・企業の対話を行います。
自治体のニーズに応える参加企業を募集します。(詳細は別紙参照)

お申込みURL

<https://forms.office.com/r/QFw8fAf541>

登録期限

2023年1月6日(金) 18:00 まで



● 自治体・企業等の 取組・アイデア展示

全対象

(会場のみ)

防災に関する様々な取組・アイデアの展示を募集します。(詳細は別紙参照)

お申込みURL

<https://forms.office.com/r/B7fyz9K9vG>

登録期限

2022年12月23日(金) 18:00 まで



※各プログラム申込は先着順となります。
定員に達した場合は募集を登録期限前に締め切らせて頂く場合がございます。

未登録の方はこちら!

防テクPFマッチングサイトへの 登録のご案内

登録料無料のマッチングサイトへの
登録を受け付けております。

以下URLまたはQRコードより、ご登録をお願いします。



<https://www.bosaitech-pf.go.jp/>

防テクPF



仙台BOSAI-TECH
イノベーション
プラットフォームとは

産学官金連携により、
防災×テクノロジー×ビジネスを融合した
防災課題に対する新たな解決策を
持続的に生み出す場です。
防災減災に関する情報収集や交流、
事業創出や事業展開の機会を提供します。

詳細は以下URLよりご確認ください

<https://sendai-bosai-tech.jp/>



セミナーへのお問い合わせ

東武トップツアーズ株式会社(内閣府委託事業受託者) 担当:佐藤、大野、高橋
電話:03-5348-3500(受付時間:平日10:00~18:00)
メール:boutech_pf@tobutoptours.co.jp

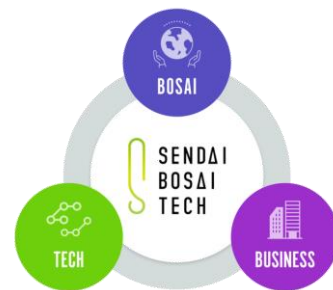


防災×テクノロジー官民連携プラットフォーム 第6回マッチングセミナー

【第2部 仙台市主催】

ーG7仙台科学技術大臣会合開催記念ー

仙台BOSAI-TECHセミナー



概要

仙台市が運営する「仙台BOSAI-TECHイノベーションプラットフォーム」は、産学官金連携により、防災×テクノロジー×ビジネスを融合した防災課題に対する新たな解決策を持続的に生み出す場です。本セミナーでは、仙台市沿岸部で導入された自律型津波避難広報ドローンの実装事例の紹介や、先端テクノロジーの防災への活用を図る当プラットフォーム会員企業・団体によるセミナーを実施します。

プログラム

1. 仙台市津波避難広報ドローンの実装事例
2. 先端テクノロジーを防災へ企業間連携促進ピッチー

講演テーマ（仮題）

● 仙台市危機管理局危機対策課

「仙台市津波避難広報ドローンの実装事例」

課長

佐々木 朝一郎

● 国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT）

「レジリエントICT研究と成果展開」

レジリエントICT研究センター シニアマネージャー

菅 俊恒

● NTTコミュニケーションズ株式会社

「データドリブンな防災・減災の取り組みについて」

プラットフォームサービス本部5G&IoT部

西原 佑亮

● Symmetry Dimensions Inc.

「デジタルツインと防災」

CEO / Founder

沼倉 正吾

● MetCom株式会社

「『高さ』のリアルタイム判定で防災に貢献」

取締役

荒木 勤

● エリクソン・ジャパン株式会社

「防災、減災への占有ネットワーク適応の可能性」

執行役員 エンタープライズ・ビジネス事業本部 本部長

島袋 拓朗

● サイトセンシング株式会社

「ドローンの自動飛行を可能にする取付け装置『GeoPack』」

代表取締役社長

平林 隆

● AZUL Energy株式会社

「『AZUL触媒』を利用した非常用バッテリーの開発」

代表取締役

伊藤 晃寿

● 東北大学災害科学国際研究所（津波工学）

「普段使い可能な津波避難誘導アドバルーンの開発～逃げ遅れゼロを目指して～」

東北大学大学院工学研究科 博士前期課程1年

成田 峻之輔

参加方法

以下URLまたはQRコードより事前登録（現地、オンライン選択可）

<https://forms.office.com/r/uL8EhHSSCT>

※第一部内閣府主催セミナーと同一の登録先になります。登録期限2023年2月6日(月)18:00まで。



国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT）

東北大学片平キャンパス内に「レジリエントICT研究センター」を設置し、大規模災害や障害等の様々な事象によって引き起こされる急激な変化にも対応可能なレジリエントICTの研究開発とその成果の社会実装に向け、総務省、東北大学、民間企業等と連携して活動に取り組んでいる。

NTTコミュニケーションズ株式会社

仙台市と連携協定を締結し、「防災・減災」、「近未来技術の実証」、「地域活性化」を骨子として社会課題解決に向けた様々な取組や実証実験等を行っている。パートナーとの協業を通じて新しい技術・発想を取り入れることを目指している。

Symmetry Dimentions Inc.

空間や都市における人流、交通、IoT、BIM/CIMなど様々な種類のデータをプラットフォーム上で統合、解析することで、簡単にデジタルツイン上での仮説・検証・計画を行えるようにする取組を行っている。

MetCom株式会社

GPSの「屋内・地下・高さ」問題を解決し、まち全体をカバーする位置情報インフラの構築・運用を行う。自治体だけではなく、システムインテグレーション、アプリ開発、データ分析、通信など様々な分野のパートナーと連携して社会実装に取り組むことを目指している。

エリクソン・ジャパン株式会社

モバイルネットワークの主要提供メーカーとして、ミッションクリティカルなIoTサービスの実現と提供、5Gエリア基盤整備の拡充に寄与するソリューションの提供、Beyond 5Gに向けての取組強化を視野に研究開発活動等を行っている。

サイトセンシング株式会社

ドローンの自動飛行/撮影による現地現況リモート把握・被災現況のリアルタイム把握といったテーマで防災・減災に関する取組を行っており、ふくしまベンチャーアワード2021で特別賞受賞、東京都5Gプロジェクト(正式名称：Go Beyond Dimensions Tokyo)に採択されている。

AZUL Energy株式会社

東北大学材料科学高等研究所で創出されたレアメタルフリーの触媒技術「AZUL触媒」を次世代エネルギーデバイスとして期待される燃料電池、金属空気電池に応用することを目指す。ドローンの航続時間を飛躍的に伸ばすことが可能な軽量・高容量のドローン用バッテリーの開発も行っている。

東北大学災害科学国際研究所（津波工学）

東日本大震災の翌年に設立され、防災・減災に関する様々な専門家が集まり学際的な研究と社会で実践的できる取組を行っている。国内外の関係機関と連携しており、仙台防災枠組を支援する取組として防災ISOなどの活動も展開している。

概 要

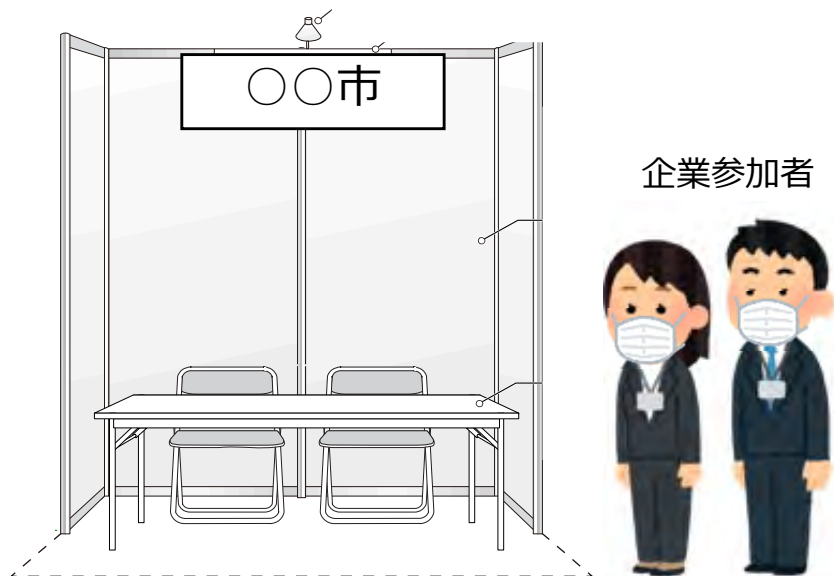
- 自治体と企業のマッチングを促進するため、直接の「対話の場」として個別相談会を実施します。
 - 自治体のニーズ（別紙 3 - 2, 3 - 3 に記載）に応える技術・商品・サービス等を保有する企業を募集します。
 - 現地あるいは オンライン上に設置した各自治体（※）のブースに、事前に事務局が応募企業を割り振り個別相談会を進行します。（1回20分×4回）
- ※個別相談会の自治体との組み合わせは事務局側で調整し、1週間前をめどに決定してご連絡いたします。
組み合わせにつきましては企業様の提案、自治体の課題それぞれの性格等を踏まえ、適合性を考慮し決定いたします。
そのためご希望に沿えない場合もございますので、予めご了承ください。
- ※参加企業には、技術・商品・サービス等の紹介概要資料を作成いただきます（様式は事務局から共有）。

現地ブース

現地会場（仙台サンプラザ）にて自治体の展示ブースを設置します。

ブースにて直接、自治体の方と1対1でお話ができます。

※現地ブース出展者は現地の参加者とのみ相談を行います。



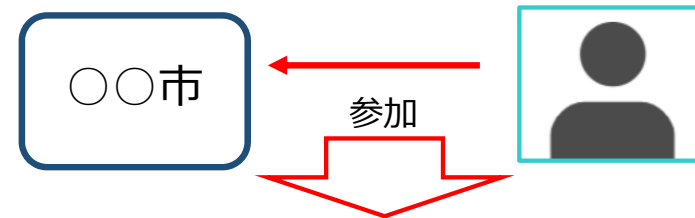
オンラインブース

Zoomのブレイクアウトルームごとに自治体の部屋を設置します。各部屋で個別にお話することが可能です。

※オンラインブース出展者はオンラインの参加者とのみ相談を行います。

ブレイクアウトルーム

企業参加者



【第3部】 個別相談会・自治体一覧（現地ブース）

★が付いている自治体については、下記に詳細を記載しておりますのでご参照ください（マッチングサイト事業者登録が必要です）。

<https://www.bosaitech-pf.go.jp/mypage/index.html>

自治体名	相談したい事柄
宮城県	①住民向けの避難支援サービスとして、位置情報やハザードマップ、リアルタイムの道路啓開情報等を連動させた、避難を支援するシステムの提案。
宮城県仙台市 防災計画課 施設整備係 （★）	①屋外拡声装置（スピーカー）からの音圧を可視化する等の分析を行い、効果的な屋外拡声装置の配置を通じて避難対象者へ効率的な情報伝達に役立つソリューションの提案。 ②市内の既存設備（デジタルサイネージ、館内放送設備）を活用し、且つ費用負担（通信費用等）を極力抑えながら、Lアラート等から得られる災害避難情報をリアルタイムに伝達する提案。
宮城県仙台市 防災計画課 防災計画係 （★）	①津波ハザードマップ見直しに伴い避難対象区域等が広がったため、避難計画の細部検討において歩車混在の状況を想定したシミュレーションを実施したいと考えている。そのための津波避難シミュレーション手法や検討事項、着眼点、課題解決方法の提案。
宮城県 気仙沼市	①本市では「防災行政無線」屋外拡声子局等を用い防災情報の発信をしているが、あらゆる状況でも、あらゆる住民（高齢者や外国人等）に確実に情報が届くよう、なるべく安価な、スマホへの情報提供システムも含めた情報伝達手段の提案。 ※アプリ等での防災行政無線で放送する「音声」及び「文字」データの配信を想定
宮城県 多賀城市	①避難・被害情報の効率的な集約共有：既設のI P無線機からの情報（画像・動画等）を時系列・地図上の俯瞰図的な要素から集約し、災害対策本部及び関係部門との共有を効率化する提案（既製品を前提）。 ②津波避難ビルへの避難者受け入れ：災害時、警報と連動して自動開閉可能なキーボックス等の仕組みの提案。
宮城県 東松島市	①避難所において避難者情報をQRコードで把握し、要支援者情報や処方薬の情報を一元化、またどの避難所にどの人が避難しているかを把握できるような、スマホアプリ等の提案。
宮城県 山元町	①現状手作業となっている災害情報の収集を、災害対策本部にて一括して管理し、クロノロジー的に閲覧できるソリューションの提案。
宮城県 丸森町	①防災情報と連動したタイムラインの作成支援：地域によって違いがある河川・内水氾濫、土砂災害等の災害リスクに対し具体的なタイムラインの作成が必要。 ②地区防災計画及び個別避難計画等の作成支援：住民に作成の必要性を意識させる具体的な取り組み方法。

【第3部】 個別相談会・自治体一覧（現地ブース）

★が付いている自治体については、下記に詳細を記載しておりますのでご参照ください（マッチングサイト事業者登録が必要です）。

<https://www.bosaitech-pf.go.jp/mypage/index.html>

自治体名	相談したい事柄
青森県	高齢化により自助のできる方が少なくなり、一方で人口減少により公助、共助のマンパワーが低下していくことが見込まれる中、 ①公助における対応の迅速な決断 ②公助、共助、自助の円滑な連携を可能にする仕組みづくり をしていく上で、活用可能な技術、ソリューション（のヒント）の提案。
岩手県 花巻市 （★）	①避難情報発令の判断材料としている雨量・風速・河川水位・流域雨量指数・ダム水位等・土壌雨量指数などについて、8名の課員でも効果的に集約できるような統合的なリアルタイム情報収集・発令判断の危険度判定サポートシステムの提案。 ②現在手作業で行っている災害情報の収集・分類・整理・国や県、マスコミ対応用資料作成について、効率化を可能とするシステムの提案。 （内容に個人情報が含まれることからLG-WAN対応などセキュリティに配慮しているもの） ③災害時に煩雑な電話対応業務について、本部機能を麻痺させない効率化の提案。特に自主防災組織への電話連絡について、録音等一斉送信を可能とするシステムの提案。
静岡県	避難タワー・避難マウンドについて、 ①雨風を凌ぐ機能、②実用的なトイレ機能、③体調不良者等緊急連絡のための通信機能、 という3つの点で滞在性・実用性の向上を図るべく、県として各市町村への財政支援・助言を行いたい。 そのための、民間の既存技術や共同開発の提案。

【第3部】 個別相談会・自治体一覧（オンラインブース）

自治体名	相談したい事柄
秋田県 仙北市	①消防施設・備品のデータによる管理について。現状、消防施設毎にデータが分かれているため管理しにくい状況となっている。 地図上から備品収容場所、購入日、修理状況等を検索できるようなシステムの提案。
岩手県	①避難所運営等をはじめとした災害対応フローのデジタル化による情報集約及び活用について。 避難所運営等初動期の災害対応における市町村の負担軽減、適切な医療提供等初期支援の実施、漏れのない被災者支援についての提案。

【企業の方】技術・商品・サービス等の紹介概要資料（サンプル）

サービス・商品名

キーメッセージ（想定課題と提供価値、サービスのサマリ）

想定課題・ニーズ

- ・自治体側の困り事
（想定シーン等、具体的な課題を記載）

サービス・商品概要

- ・サービス・商品の特長
- ・ユースケース、事例
- ・採用技術の先進性等
- ・価格情報

提供価値

- ・自治体（地域住民）側が得られる便益、メリット
（上記課題を解決することによる具体的な期待効果・成果の記述）



- 個別相談会へのご参加が決定した企業の方には、左図の資料フォーマットを送付させていただきます。
- こちらをベースに、個別相談会での資料を作成ください。
- 作成して頂いた資料は期日までに事務局に返送ください。事務局を介して相談相手の自治体に、資料を事前送付させていただきます。（期日等は参加決定通知の際にお知らせ予定です）
- 原則は1枚で作成頂くものですが、複数枚、また会社資料等を挟むなど、適宜工夫して頂いても構いません。
- 複数自治体との個別相談会がある企業につきましては、1枚で作成頂いても、または自治体ごとに分けて作成いただいても構いません。

概 要

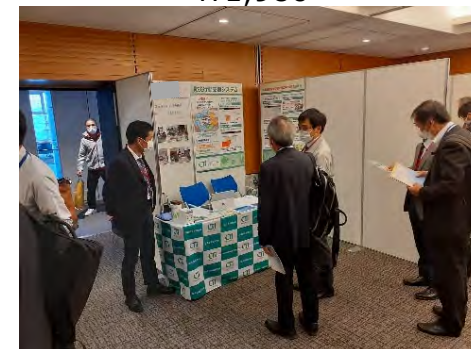
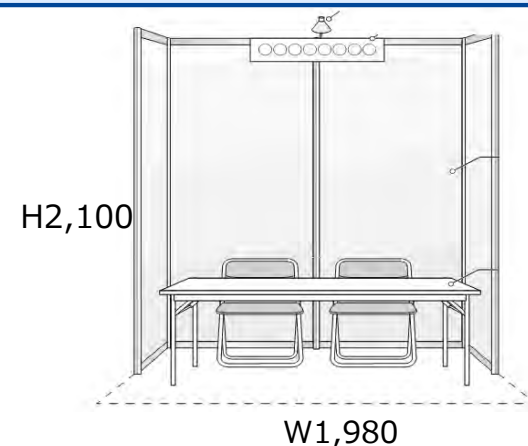
○第6回マッチングセミナーでは、自治体・企業等の防災に関する様々な取り組みやアイデアを、来場者様に自由にご覧いただけるよう、展示スペースを設置いたします。

○ポスター・チラシ・リーフレットなどを中心に、様々な展示物を展示いただけるよう、展示パネル・机等を会場にご用意いたしましたのでチラシの参加申込フォームよりご応募ください。

※ブース枠には限りがございますので、定員に達し次第、申込みを締め切らせて頂く場合がございます。

○注意事項

- ・展示が可能なお時間は第3部15:00～17:00となります。
- ・展示ブースのイメージは右のとおりです。
(サイズは変更となる可能性がございます)
- ・事務局側では、側面パネルと机を用意いたします。
- ・ポスター・チラシ・リーフレット等の展示物は、出展者が指定の時間帯に持込み・設置し、撤収を行うようお願いいたします。事務局では展示物の印刷・搬出入・設置を行いません。
設置時間：2023年2月10日（金）12：00～13：00 / 14:30～15:00
撤収時間：2023年2月10日（金）17：00～17：45
- ・電源や工事が必要な展示はお控えください。
- ・展示ブースには、展示物を設置する他、説明者に常駐いただくことも可能です。
- ・第1部・第2部セミナーの開催時間帯に、事務局側で展示物をお預かりすることが可能です。



取材をご希望の際は以下をご確認のうえ、お申込みください。

参加申込

下記URLより『設問2. 団体属性』において「プレス」をご選択のうえ、事前登録を行ってください。

お申込みURL : <https://forms.office.com/r/uL8EhHSSCT>

登録期限 2023年2月6日（月） 18:00 まで



受付・座席

- ・ セミナー会場（仙台サンプラザ・3Fクリスタルルーム）の受付にお越しくください。
- ・ プレス用の受付を設けておりますので、そちらで受付を行ってください。
- ・ 受付でお渡しするプレスパスを必ず着用してください。
- ・ 会場内では指定のプレス席をご利用ください。一般席への着席はお控えください。



その他お願い

- ・ 登壇者へのフラッシュ撮影はご遠慮ください。
- ・ 取材後は、プレスパスを受付にご返却ください。
- ・ 第3部の個別相談会につきましては自治体様と企業様による個別の相談会となりますので、取材の際には運営の妨げにならないようご配慮をお願いいたします。





概要

- 近年、頻発化、激甚化する災害に対して、より効果的・効率的に対応していくためには、デジタル技術を始めとする先進技術を積極的に活用していくことが重要である。
- 一部の地方公共団体等では、すでに、こうした先進技術の活用が進められ、災害対応において効果を発揮しているものの、多くの地方公共団体等では、先進技術に関する情報収集や技術導入の機会が限られている。
- このため、内閣府では、災害対応を行う地方公共団体、公的機関等の困りごとや関心事項(ニーズ)と、民間企業、研究機関等が持つ先進技術のマッチングや効果的な活用事例の横展開等を行う場として、「防災×テクノロジー官民連携プラットフォーム」（防テクPF）を設置。

活動内容

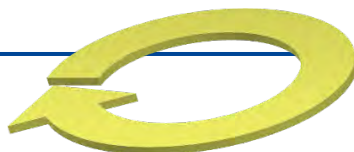
マッチング支援

- ・災害対応を行う地方公共団体等の困りごとや関心事項(ニーズ)と民間企業等が持つ先進技術のマッチングの場の提供



・ マッチングサイトの開設

・ マッチングセミナーの開催



先進技術の活用事例の共有、導入に関するノウハウ等の全国展開

- ・ 先進技術の導入事例、効果的な活用事例を共有
- ・ 技術導入における課題の洗い出しや効果の検証を行い、それら先進技術導入に関するノウハウ等を全国展開



マッチングサイト・マッチングセミナー等を通じた情報発信

防災×テクノロジー官民連携プラットフォーム マッチングサイトのご案内

近年、頻発化、激甚化する災害に対して、より効果的・効率的に対応していくためには、デジタル技術をはじめとする先進技術の積極的な活用が重要です。

このため、内閣府では「防災×テクノロジー官民連携プラットフォーム」（以下、「防テクPF」という。）の一環として、災害対応にあたる自治体等の困りごとや関心事項(ニーズ)と民間企業等が持つ先進技術のマッチングを行う「マッチングサイト」を常設しております。

防災における先進技術の導入に御関心のある自治体・企業等どなたでも御登録いただけます。お気軽に御登録ください。



QRコードからも
アクセスできます。



<https://www.bosaitech-pf.go.jp/>

防テクPF



マッチングサイトの機能

自治体等の皆様

機能1 ニーズと先進技術のマッチング

- ・御自身が登録したニーズに合致した先進技術とマッチングできます。

機能2 先進技術の検索

- ・平時から復旧・復興期までの災害フェーズ、風水害、地震といった災害種別等に応じて、御自身が探している技術を検索できます。

民間企業等の皆様

機能1 ニーズと先進技術のマッチング

- ・御自身の先進技術が活かせる可能性のあるニーズとマッチングできます。

機能2 ニーズの検索

- ・災害フェーズ、災害種別等に応じて、自治体等のニーズを検索できます。

登録の流れ

STEP

1

ユーザー登録

自治体等の方は「【公的機関】新規登録へ」、民間企業等の方は「【事業者】新規登録へ」をクリック。基本情報を入力します。登録が完了すると、ユーザーIDがメールで届きます。

STEP

2

ニーズ or 先進技術の登録

「マイページへ」からユーザーID、パスワードでログイン。
自治体等の方は、「公的機関詳細情報入力へ」から災害フェーズ、災害種別、キーワードなどニーズ情報を登録します。民間企業等の方は、「事業者詳細情報入力へ」から災害種別、キーワード、商品の特徴など商品情報を登録します。

お問合せ

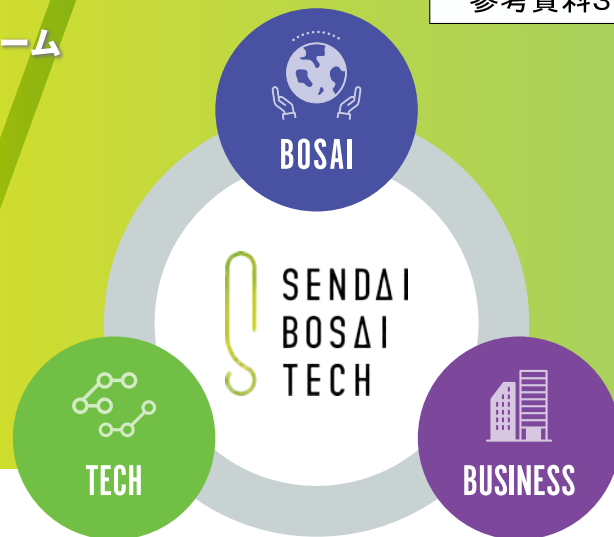
内閣府政策統括官（防災担当）付参事官（防災計画担当）付
防災×テクノロジー官民連携プラットフォーム事務局
TEL: 03-3501-6996



内閣府
Cabinet Office

INNOVATION PLATFORM

テクノロジーで強くしなやかな未来へ



仙台 BOSAI-TECH イノベーションプラットフォームとは

「BOSAI-TECH」をキーワードに、防災×テクノロジー×ビジネスを融合した防災課題に対する新たな解決策を持続的に生み出す場です。防災関連産業の創出、「BOSAI-TECHイノベーション・エコシステム」の形成を目指し、これまで技術的な制約や収益性の観点で実現できなかった防災課題に取り組み、ここから生まれた事業を、仙台、日本全国、世界へと展開していきます。このプラットフォームを通じて、「仙台防災枠組」の理念の実現を目指します。

防災減災に関心のある企業・自治体・研究機関などにより、本プラットフォームは構成されています。

各々が有する防災課題やテクノロジーをプラットフォームに持ち寄り、融合することで、テクノロジーを活用した防災関連事業の創出や社会実装をすすめます。



防災領域で社会実装や事業化を検討中の企業

防災課題を解決したい方、
防災事業を新たに始めたい・拡大したい方



防災ソリューションを取り入れ、地域の社会サービスを向上させたい自治体

防災関連のソリューションを試したい方
(=実証実験をしてみたい方)



テクノロジーをお持ちの企業・研究機関

AI、画像解析、ドローン、VR・ARなど、
防災減災に活用できるテクノロジーをお持ちの方

本プラットフォームでは、防災減災に関する情報収集や交流、事業創出や事業展開の機会を提供します。

ウェブサイト上での情報発信・収集、イベント・交流会への参加、サポートプログラムの活用など、プラットフォームでの活動を通して、防災に関心のある参画者の方々がゆるやかに繋がることにより、防災関連産業の創出、「BOSAI-TECHイノベーション・エコシステム」の形成を目指します。

知る

防災関連事業の創出・社会実装につながる情報収集

繋がる

防災領域へ関心が高い、国内外の企業・自治体等との交流

ひろ 展がる

事業展開や
社会実装の実現

創る

テクノロジーを活用して防災課題を解決する事業の検証・創出

国内外の様々なステークホルダーの参加と交流、事業創出を促進しています。

プラットフォームへ参画をご希望の方はこちら。
ぜひお気軽にお問い合わせください。

仙台防災テック

検索

sendai-bosai-tech.jp

主催・運営 | 仙台市経済局産業振興課

お問い合わせ先 | TEL: 022-214-8263 MAIL: kei008030@city.sendai.jp

